

## 2013 年 LPGA ツアー メディア資格証明規約

LPGA ツアーのメディア資格証明（以下「資格」）を受けた各個人もしくはメディア機関、その雇用主、代表者、代理人、関係会社、子会社あるいは譲受人（以下「メディア関係者」）は、次の資格証明規約（以下「規約」）に合意するものとみなされる。

### 有資格、許可、取り消し

資格を使用する各メディア関係者は、新聞社、もしくは報道、ニュース、または写真撮影サービスのための特定の任務のために派遣されていることを示す（フリーランスの場合は、特定の任務のために派遣されており、任務派遣証明書の原本を LPGA に提出しなくてはならない）。LPGA が発行した資格は、資格に従って収集した特定の情報（ビデオ、オーディオ、写真など）を、その資格を受けたメディア関係者のみが使用することを許可するものである。LPGA は、その独自の裁量により、資格の付与または拒否を行うことができ、もしくは通知によってこれらの規約を変更することができる（同変更は [www.LPGAMediaCredentials.com](http://www.LPGAMediaCredentials.com) に掲載することによって直ちに発効するものとする）。資格は譲渡不可能であり、いつでも取り消すことができる。

### 独占メディア権、ニュース報道

LPGA は、すべての LPGA トーナメントの独占メディア権（既知・今後考案されるものを問わず、放送、ケーブル、オーディオ、ホームビデオ、インターネット、あるいはその他の録音物、有形の表現、記事、描写を含むが、これらに限定しない）を保有する。ニュース報道以外の目的での使用、記事、説明、画像、写真、ビデオ、オーディオ、再生、またはその他 LPGA トーナメント会場で入手した情報（報道価値のある出来事や情報の説明や描写と定義される）は、以下の場合を除き、固く禁止する（疑いを避けるために、メディア関係者は上述の内容をいかなる営利目的にも使用しないものとする）。

- (a) LPGA の事前の書面による同意がある、または、
- (b) メディア関係者は既存の通信社の代表であり、多様な報道機関に再配信する他の報道機関にニュース情報の配信を行うことを事業とする。

独占メディア権保有者として、および資格によって付与されたアクセスと引き換えに、LPGA は以下の権利を有するものとする。

- (a) 資格に関連してメディア関係者が撮影し一般公開された写真のプリントを、第三者に提供される最善の価格条件で購入する。
- (b) メディア関係者の事前の同意の下に、一般公開された写真を LPGA の非営利の全世界向けプロモーション用に使用する目的で、追加料金なしに、無制限の永久的、非独占のライセンスをメディア関係者から取得する。疑いを避けるために、そのようなライセンスは LPGA 専用であり、他の第三者には付与されないものとする。
- (c) トーナメントにて、もしくはトーナメントの週（例：月曜日から日曜日まで、あるいは日曜日以降の場合はトーナメント終了時）に収録されたオーディオやビデオ映像（ゴルフを行っている場面やその他の場面）のコピーを受ける権利を有する。そのようなオーディオ／ビデオが電子的に入手可能である場合は、メディア関係者は、要請があれば無

料で LPGA に電子的に送付するものとする。そのようなオーディオ／ビデオが電子的に入手可能でない場合は、すべてのそのような要請について、LPGA は業界基準の複製料金および発送料金を支払うものとする。

メディア関係者による許可がない限り、LPGA は、メディア関係者が発行した写真の複製を配信しない、もしくはそのような複製写真のライセンス取得の許可を与えない、またはライセンスを取得しようとはしないものとする。

## 所有権

LPGA は、商標、著作権、およびその他の所有権を含むがこれらに限定しない、その知的財産権すべての独占所有者である。ただし、各資格はメディア関係者が LPGA やそのトーナメントのニュース報道において LPGA の商標を使用することを許可する。メディア関係者は、LPGA から別途ライセンスを取得していない限り、ニュース以外の場合に、特に営利目的で、当該商標を使用することは許可されない。資格の使用によって、メディア関係者にトーナメントの商標および／またはその他第三者の商標を使用する権利を付与するものではない。メディア関係者は、資格に関連して、すべての必要なライセンス、合意、または種類を問わず、撮影された写真やその他入手したマテリアルに含まれる第三者の専有物の使用を許可などを取得する責任がある。

## ウェブサイト、スコアリング

オンラインでのトーナメント配信（既知・今後考案されるかを問わず、ストリーミングビデオ、デジタル画像、リアルタイムのオーディオ、実況放送、統計、またはその他のトーナメントの収録物や描写を含むがこれらに限定しない）は、生放送、実況放送、ホールバイホールやリアルタイムの報道ではない場合もあり、その旨の主張を行ってはならない。スコアリングおよび統計的情報は、以下の場合の通常のゴルフ報道に関連して、メディア関係者のウェブサイト上のニュース部分に限り表示することができる。

- (a) 当該情報が LPGA.com 上に掲載された後
- (b) 実際の撮影が行われてから 30 分後（偶発的かつ重大な歴史的な出来事を報告する場合を除く）
- (c) 当該情報が公開情報として法的に利用可能になった後

上記の制限は、メディア関係者、その代表者、代理人や従業員の間での内部送信には適用されないものとする。

## ビデオ／オーディオおよび他のテキスト以外のコンテンツ

メディア関係者が以下を遵守する場合に限り、LPGA トーナメントや関連イベントに関して、あるいはこれらに何らかの関係して、ニュース報道の目的で、テキスト以外のコンテンツ（既知・今後考案されるかを問わず、プリント以外のフォーマットにおける、表現、説明、描写やその他の記事など）の送信、表示、あるいは送信や表示の補助を行うことができる。

- (a) 資格の要請を提出する場合、メディア関係者は資格申込書に、テキスト以外のコンテンツを送信また表示する意思を明記し、当該意思は LPGA の事前の書面による通知によって承認されていることを明記するものとする。

- (b) トーナメント中に撮影され、通常のテレビ番組で放映されるテキスト以外のコンテンツ（写真画像を除く）は、トーナメント終了から 48 時間以内のみ使用でき、放映時間は 3 分以内でなければならない。
- (c) トーナメント中に撮影されたテキスト以外のコンテンツ（写真画像を除く）は、LPGA の書面による許可がないかぎり、オンラインのプラットフォーム上で配信することはできない。
- (d) テキスト以外のコンテンツを使用する際は、LPGA からの明示的な事前の書面による許可がないかぎり、LPGA と他の第三者の間に推奨関係、またはスポンサー関係があることを示唆するようなやり方で、いかなるスポンサーも付いておらず、あるいはコンテンツと一体化、もしくはコンテンツに絡めて広告が統合されてもいないものとする。
- (e) オンラインのテキスト以外のコンテンツ（写真画像を除く）は、トーナメント終了後 48 時間の間はアーカイブされないものとし、LPGA.com に掲載されている LPGA ウェブサイト規約に従い、LPGA.com につながるリンクを伴うものとする。
- (f) その日に撮影された試合の映像は、同日のテレビ生放送で報道が終了するまで一切放送できず、もしくはトーナメントが開催される国でその日の公式 LPGA イベントの放送が終了するまでは一切放送できない（以下「禁止期間」）。留意事項として、トーナメントが開催されている国以外の国の放送局の要請により、LPGA は同禁止期間を書面にて延長することができる。
- (g) テレビ、ラジオおよびインターネット上の報道は、通常の番組に関連してのみ使用されるものとする。
- (h) フォトギャラリーは、適切な数の LPGA の写真に限るが、アーカイブしてもよいものとする。

さらに、メディア関係者は、テキスト以外のコンテンツについて、下記に合意し確認する。

- (a) LPGA 以外の者による売却もしくはライセンスの付与を行わないものとする。
- (b) いかなる LPGA トーナメントや関連イベントのいずれの部分の生送信や録画送信（ニュース報道用のハイライト部分を除く）をも含まないものとする。

テキスト以外のコンテンツのその他すべての使用については、LPGA の事前の書面による承認がない限り、（予定された使用に報道価値がある場合でも）固く禁止する。

テキスト以外のコンテンツのライセンスを確保する場合や、関連ライセンス料に関しては、テレビ・新興メディア部門(Television and Emerging Media)のサンディ・ヒッグス(Sandi Higgs) Sandi.Higgs@lpga.com まで問い合わせてください。

## 画像／肖像の使用

本資格を使用するメディア関係者の氏名や肖像が、放送、テレキャスト、写真、映画、ビデオやその他、LPGA トーナメントおよび他のイベントに関連して使用された媒体に含まれている場合、当該メディア関係者は、既知・今後考案されるかを問わず、世界中のあらゆる媒体において、当該氏名および肖像を使用する非独占的、譲渡不可能、永久的な権利およびライセンスを LPGA に付与する。

## 危険の引受け、免除

メディア関係者は、ゴルフ試合に付随するすべての危険の他に、トーナメント会場の敷地内における合理的に予測可能な危険（誤って飛んできたゴルフボールやゴルフカートに当たったり、ゴルフコース上や周辺区域での転倒を含むがこれらに限定しない）を承知し、LPGA、その従業員、会員、取締役、役員、その認定トーナメントおよび主催地、タイトル・スポンサー、参加選手、ボランティア、譲受人、およびそれらの代理人すべて（以下「被免除者」）を、実際の試合の前、試合中、試合後、あるいはその他トーナメント会場で生じた負傷や個人財産の損失に起因するすべての損害賠償責任から免除する。

## 免責

メディア関係者は、連帯ならびに別々に、メディア関係者の本資格の規約違反を含むがこれに限定せず、メディア関係者による行為・不作為から生じた、もしくは関連して生じた、請求、訴訟、損害、債務、費用や経費（合理的な弁護士費用および訴訟／仲裁の費用を含む）をすべて補償し、被免除者を守り、損害を与えないものとする。補償者としてメディア関係者の損害賠償責任を問うような請求に関して、LPGAは、(a) メディア関係者が選択しLPGAが承認した弁護士と共に、メディア関係者の自己負担で、当該請求の訴訟に全面的に参加する権利を有し、(b) その同意なしに当該請求の解決に参加する義務はないものとする。

## 法律の選択

本同意書の規約に関する紛争の場合、法原則の選択を問わず、ニューヨーク州法が適用される。

## 規定の合意

資格を求める各メディア関係者は、本規定に合意しなくてはならない。LPGA トーナメントにアクセスを希望するすべてのメディア関係者は、本人およびその編集者が署名した申込書を提出しなくてはならない。